

庄内緑地の管理運営状況

1 基本情報

<所管局：緑政土木局>

指定管理者名	名古屋市みどりの協会・ミズノグループ		
主な業務内容	庄内緑地の管理運営業務		
施設の所在地	名古屋市西区山田町大字上小田井字敷地3527		
評価対象期間	平成31年4月～令和2年3月	指定管理期間	平成30年4月～令和4年3月

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
管理体制 及び協働	1 管理体制	職員配置	○	地域との協働活動を堅実に実施するとともに、スポンサー花壇を新たに設けるなど着実に協力団体を伸ばしている。
		緊急時の体制		
		人材育成等		
	2 協働	市民等との協働		
維持・管理 運営等	1 維持管理	園内清掃	○	ケヤキの樹勢回復やバラ園の改善、ハナショウブ園の再生、ガマ池の池干しなど、公園の魅力向上のための取り組みを積極的に行った。また、新しく管理施設となったスケートパークの維持管理を堅実に行うとともに、既存施設の修繕工事を計画的に実行した。
		建物・設備の管理		
		保守・点検・修繕		
		植物管理		
		管理水準の維持		
		関係書類の調製・保管		
	2 運営管理	利用者アンケートの実施	◎	駐車場の出庫渋滞緩和のため、臨時精算所の設置や精算所の増設を計画するなど、課題解決に向け真摯に取り組んだ。また、休館日における出勤体制を整えるなど、利用者サービスの向上に努めている。
		利用者ニーズの把握と反映		
		利用者サービス向上策		
		接客・接客向上の取組み		
		苦情・要望に対する適切な処理		
		個人情報の適切な管理		
	3 この施設特有の管理	緑の普及・啓発事業への取組み	◎	施設の特性を活かし多様なスポーツイベントを計画するとともに、トップアスリートを講師として招致するなど、魅力的な事業の実施に努めた。また、地域のイベントにも積極的に協力している。 利用者の情報源を積極的にリサーチすることにより、適切な広報媒体を活用し情報発信を行っている。
		めざす公園像への取組み		
	4 魅力増進・利用促進	魅力の増進策		
		イベント等の実施		
		講習会等の実施		
		利用者への広報・情報提供の実施		
	5 収納金の処理業務	現金等の取扱い	○	スポレクシステムの適正な運用・管理を行った。
		関係書類の調製・保管		
自主事業	1 自主事業	事業計画に基づく自主事業の実施	○	バーベキュー事業者を見直し、利用者サービスの向上をはかった。また、駐車場の管理運営やバーベキュー機材のレンタル等で着実に収益を確保している。
		集客対策への効果		
		自主事業の収支及び還元		
		便益施設の管理運営		
収支	1 収支	経費節減策	○	前年度末に行った室内広場天井照明のLED化により経費削減につながっている。
		年間収支		
その他	1 その他	法令・協定の遵守	○	
		事業計画との比較分析		

【総合評価】

駐車場の混雑緩和やトイレ、バーベキューなどの施設の課題に積極的に取り組むとともに、様々なスポーツイベントを実施するなど来園者の満足度を上げる努力をしている。こうしたニーズの把握や改善を着実に実施した結果が過去最高の来園者数につながったと考えられる。

一方で、室内広場の利用者は減少傾向にあることから、利用を促進する取り組みを検討されたい。

また、ガマ池の池干しによる環境改善や、ケヤキ、バラなどの再生に対する積極的な取り組みも評価できることから、引き続き水質改善や美化に取り組んでほしい。

パークコンシェルジュについては、表示した自転車で巡回しており、来園者にとって分かり易いと思われることから、徒歩巡回の際もパークコンシェルジュを示した腕章等を着用してほしい。

施設の現状

庄内緑地

施設の現状

施設概要							
庄内緑地は、庄内川の小田井遊水地を利用した公園で、昭和43年12月の都市計画事業認可以来「水と緑と太陽」をテーマに、野趣あふれる総合公園として整備を進めてきました。市内有数の芝生広場を中心に、わんぱく広場、バラ園、ピクニック広場、サイクリングコース、ボート池、大噴水、シンボルツリー(ケヤキ)などのほか、有料公園施設であるテニスコート、陸上競技場、ゲートボール場があり、多目的に利用されています。 庄内緑地内にある庄内緑地グリーンプラザは、余暇時間の増大、高齢化社会の到来など社会情勢の変動に伴い、健康の維持増進や緑への関心が高まっている状況を踏まえ、庄内緑地の核となる施設として建設されました。庄内緑地グリーンプラザには、室内広場が整備され、緑豊かな環境の中で、自然とふれあいながら健康運動を行うこともできます。							
市の収支状況(千円)（元年度決算見込み額）							
支出			収入				利用料金
指定管理料	その他	計	使用料	その他特定財源	一般財源	計	
140,464	－	140,464	11,255	－	129,209	140,464	—
特記事項							

管理運営指標の状況

取組状況						
指標		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
講習会受講者数		人	5,777	5,720	5,251	5,140
入館者数		人	478,111	436,948	430,810	440,171
特記事項						

※支出のうち「その他」欄は、経常修繕費を記載